

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：広島県 安芸太田町

◆コンセプト：生活満足度の向上

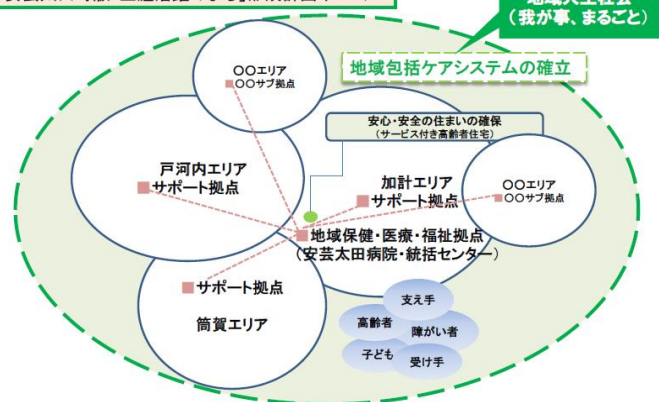
転出抑制⇒コミュニティの維持

「出番」を創出することにより、「活躍の場」を求める田舎志向の高齢者や、社会貢献意識の高いアクティブシニア等の移住を促進するとともに、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「居場所」を創出することにより転出を抑制する。これらにより生活の基盤ともいえるコミュニティを保全する。

＜特徴＞ ○「出番」と「居場所」の創造

○住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくり

安芸太田町版「生涯活躍のまち」形成計画イメージ



○各エリアでは、地域の資源を活かし、生活機能の集積
○各拠点では、子ども、高齢者、障がい者等の居場所づくり・出番づくり



加計エリアサポート拠点（月ヶ瀬温泉・運用中）



戸河内エリア生活サポート拠点（運用中）

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 戸河内エリアサポート拠点整備
- 加計エリアサポート拠点整備
- 筒賀エリアサポート拠点整備

【今後の展開】

- 戸河内拠点での交流活動の拡充
- 加計拠点整備（R2.8月運用開始・交流事業の拡充）
- 筒賀拠点整備（整備構想策定済）

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 拠点における生涯学習機会の提供
- 森林セラピーガイド・観光ガイド等の実践に繋がる学習機会提供
- 特定地域づくり協同組合の運営開始（R5.6月開始）

【今後の展開】

- 各拠点での生涯学習活動、交流活動を拡充を図る
- 森林セラピーガイド・観光ガイド養成講座との連携を図る
- マルチワークの推進により移住者向けのしごとづくりを促進する

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 拠点における保健・介護・福祉の相談・サービス提供
- ICTを活用した健康サポートシステムの構築

【今後の展開】

- 健康をテーマとして体操教室、料理教室等を拡充
- ICTを活用した健康サポート事業を実施。継続した健康に対する意識向上を図る

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 安心感を得られる住まい確保
- 住み替えができる環境づくり（居住の選択肢の確保）
- 空き家リノベーション住宅改修事業による住環境整備

【今後の展開】

- 空き家バンク制度の拡充、空き家の掘り起し
- 空き家活用モデルハウス「はじまりの家」整備完了、運用中
- 移住者向け住宅確保のための空き家の活用

コミュニティへの人の流れ

【主な取組内容】

- 安芸太田暮らし移住アドバイザー設置
- お試し住宅の運営
- 定住フェア、ふるさと会でのPR
- ふるさと納税制度と連携した関係人口の拡大
- 地域通貨DXによる地域経済活性化

その他特徴的な取組

【主な取組内容】

- 小・中・高校生等のボランティア活動、国際交流活動支援（次世代のコミュニティの担い手育成）
- R4・4月から地元の高校生と地域住民との交流拠点として、人材育成・交流センターを整備
- 新デマンド交通の運行による移動促進

- ・人口：5,634人（R5.3月末時点）
- ・H27.10地方版総合戦略を策定、
- ・H28.3 安芸太田町版生涯活躍のまち構想を策定
- ・H29.3 地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）認定
- ・地方創生拠点整備交付金（H28.第2回）を活用し戸河内拠点を整備
- ・地方創生推進交付金（H29第1回）を活用し、加計拠点の整備着手
- ・地域再生推進法人の指定状況（H29.8 指定の事務取扱要綱制定
- ・H30.1（公社）青年海外協力協会を地域再生推進法人に指定